

---

# 現実ヲタク -プロローグ-

新名桜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

現実ヲタク - プロローグ -

### 【Zコード】

Z6440Z

### 【作者名】

新名桜

### 【あらすじ】

これは、現実をこよなく愛し、空想を頭になしに否定する、

『現実ヲタク』が自分自身と戦つといつ、極狭い世界観で繰り広げられる物語である。

\* \* \* プロローグ \* \* \*

「佐波さん、昨日の『トコラブ』見ました？」

「もちー毎週チェックしてるよん。まさかあの二人がくつつくとはねー。」

「ですよねーあの展開は予想外！でもあの型破りなストーリーがまたいいですよねー。」

ここはとある会社の社員食堂。今は昼休みで、いつものように事務の女の子たちが雑談に花を咲かせている。静かに昼のひと時を過ごそうと思っていた俺だが、不運にも席が混んでいて、その集団との相席を余儀なくされた。普段は別にそれでもかまわなかつた。でも今日は、彼女たちの話す話題が良くなかった。

「国村さんは見ています？『トコラブ』」

「え、トコラブ？」

女の子の一人が俺に話しかけた。どうやら話を振られないように黙つていたのが裏目に出たようだ。

「『知床ラブストーリー』ですよ。今話題の恋愛ドラマー。」

「じめん、俺ドラマとかあまり見ないんだ。」

「えー面白いのにー原作も人気で100万部突破したってニュースでー」

「そりなんだー！今度時間があつたら見てみようかなーハハハ。」  
よし、今日も華麗にスルー。女の子たちは別の話題で再び盛り上がり始めた。

俺はそのスキに社食のきつねうどんを搔っ込んで、そそくさとその場を後にした。

さつきの会話で俺は一いつ嘘をついていた。

一つは『知床ラブストーリー』を知らないと言つたこと。本当は名前とあらすじくらいは知つている。

当然だ。新聞やテレビのニュースで最近毎日のように話題に上がっているのだから、頭に残らないほうがおかしい。しかしあの時、『知つている』と答えれば『トロリープ』の話題で話が膨らんでしまう。俺はそれを恐れたのだ。

そしてもう一つは、ドラマをあまり見ないと言つたこと。これはもう大嘘だ。

俺はドラマを“あまり”見ないのでなく“全く”見ないのだ。しかも、ドラマだけではない。

映画、小説、マンガ、ゲームなど“作られたもの”には一切手を付けてない。それがどれだけの傑作であっても、世間の評価が高くても、現実に起こっていないことや起こり得ないことには必ずと言つていよいよ拒絶反応を起こしてしまうのだ。

俺がこんな風になってしまったのはいくつか思いあたる要因があるが、いまひとつはつきりとはわからない。ただ、ドラマを見なかつたところで生活に支障はないし、小説を読まなかつたところで死ぬわけでもない。さつきのように、少々会話に困ることもあるが、それ以外はいたつて普通だし、別に変人扱いされることもないのと、特に改めようという気にもならず、そのまま過ごしてきた。もちろん、これから先もそうやって『現実』に忠実に、生きていくつもりだ。

そのはずだったんだ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6440n/>

---

現実ヲタク -プロローグ-

2010年10月10日11時50分発行